

## ダディンジュ満月です

みなさんこんにちは。中学校は文化祭、大変お疲れさまでした。実は先日前任校の緑園中の生徒たちが頑張っている話を聞く機会があり、とても胸が熱くなりました。自ら希望して日本人学校に赴任したとはいえ、今まで教えてきた子たちとの別れは筆舌に尽くしがたいものがありました。しかし、その子たちが文化祭で遅く活躍した話を聞くと…私も負けていられない！あの子たちにも『先生も頑張っているよ』という姿を見せねばならないと、改めて気合が入った次第です。2学期に入り、行事が立て込んで入ってくるようになりました。仕事も正確さとスピードがかなり高いレベルで求められますが、確実にこなしていきたいと思います。

さてそんな2学期ですが、実はここまでかなりノンストップで走ってきていました。8月28日が始業式だったのですが、9月9日に授業参観、23日が授業日、30日がPTA主催の学校バザーと土曜勤務が3回あったり、この1か月の間に実力テストと2学期中間テストの2回のテストや、修学旅行に向けての事前指導ということでJICAミャンマーの方を迎えての出前授業、そして10月21日に行われるチルドレンズフェスティバル(=日本でいうところの「学習発表会」と「文化祭」)の練習 etc…。かなり濃密な1か月間でした。そして10月第1週の本日から…なんと怒涛の5連休に突入します。そう、それがタイトルにある『ダディンジュ満月』です。



このダディンジュというイベントは仏教にちなんだもので、10月の満月(=ダディンジュ)はお釈迦様が天から地上に降りてくる日とされており、お釈迦様が地上を見やすいようにパゴダ(寺院)では火を灯してお釈迦様の降臨を祝うというものです。そして、その日めがけてヤンゴンにあるシュエダゴンパゴダ(ミャンマー最大のパゴダ)には大量のミャンマー人たちがミャンマー全土から駆け付け、ダディンジュを祝います。そのため、ダディンジュ前日の昨日あたりから、シュエダゴンパゴダ近辺の交通渋滞はすさまじく、バスは1時間以上待っても来ない大混雑となっていました。

この『灯りをともす』という行動ですが、実はパゴダだけではありません。日本でいうところのクリスマスのように、イルミネーションを窓の外や室内につける家が多いです。私の住んでいるコンドミニアムも仕事から帰ってきたらエレベータホールが見事に電飾されており、ガードマンたちが「どうです！いい感じでしょう！？」と誇らしげに自慢してきました。我が家も乗り遅れまいと、店で電飾を買ってきて、妻手製のクラフト装飾(中央壁)と、娘手製の飾り(右下壁)と一緒に飾り付けてみました。みんなでお釈迦様をお迎えして現世の感謝と来世の幸せをお祈りする。そんなダディンジュの夜に、残り2年半の家族の健康を祈りつつ、残りの期間全力で頑張ろうと思ったのでした。

それではまた来月、こちらの生活を報告します。

